

1 地域展開と中体連（全中・北信越・県大会）の見通し

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	
地域展開	スポーツ庁	改革推進期間			部活動「前期」改革実行期間					
		休日の活動を地域に展開			休日地域展開の確実な着手・平日地域展開の課題。対応への検討					
	長野県	休日部活動の段階的な展開			改革実行期間（すべての休日部活動の地域展開・平日部活動の地域展開推進）					
	長野市	R7年7月部活動の発展的解消	完全実施 部活動の発展的解消							
	松本市	R7年8～10月頃休日の地域展開完了	平日の地域展開完了							
中体連 主催大会	全中大会	夏季16競技 冬季4競技（駅伝含む）開催			夏季11競技 冬季2競技（駅伝含む）開催			大会の見直し		
					水泳 ハンドボール 体操 新体操 相撲 スケート アイスホッケー 大会廃止			スキー大会廃止		
		北信越	九州・沖縄	中国	近畿（6巡目）	東海	関東	東北・北海道	四国	
	北信越大会	夏季16競技開催						大会の見直し		
		新潟県	福井県（10巡目）	富山県	長野県	石川県	新潟県	未定		
長野県大会	夏季16競技開催 R9以降の冬季（スケート アイスホッケー）については検討中						大会の見直し			
中体連組織	日本中体連	現行の体制を維持			全中大会を廃止する競技の競技部を解散する				組織の見直し	
	北信越中体連	各県の競技専門部が共同して運営している（各県の競技専門部が維持できるのか）						組織の見直し		
	長野県中体連	現行の体制を維持			教員のみで組織することが困難			組織の見直し		
県内中学生の生徒数（予測）		51,842	51,257	50,361	49,774	49,056	47,888	46,378	44,844	

2 地域クラブ活動の中体連参加について

(1) 条件

日本中体連の定める「運営の基本と大会開催基準」Ⅱ全国中学校体育大会開催基準-7参加資格-「参加資格の特例」-◎地域クラブ活動に所属する中学生 に準じて、長野県中体連が定める、【R7 長野県中体連大会参加認定基準】と、日本中体連が定める【令和7年度地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則】を満たす地域クラブ活動である。

参照：<https://nippon-chutairen.or.jp/sports/regulation/> (日本中体連ホームページ)

<https://n-ctr.sakura.ne.jp/> 令和7年度地域クラブ活動の大会参加について

(長野県中体連ホームページ)



(2) 申請時期

① 夏季大会に向けて

- ・前年度の11月中旬から12月上旬にかけてホームページにアップ（上記記載特設ページ）
 - ・前年度2月上旬〆切
 - ・前年度3月、承認結果の送付と保留団体の対応
 - ・翌4月、申請名簿の変更〆切
 - ・5月上旬、最終決定
- ※令和7年度実績

② 新人戦・駅伝・冬季大会に向けて

- ・5月下旬にホームページにアップ
 - ・7月下旬〆切（新人戦）、8月中旬〆切（駅伝・冬季大会）
 - ・8月下旬、申請名簿の変更〆切
 - ・9月上旬、承認結果の送付と保留団体の対応
- ※令和7年度実績

3 地域クラブ活動参加の課題

- (1) 日本中体連の主催する全国大会の予選会 → 日本中体連の定めるルールに縛られる
- (2) 日本中体連の定める競技部細則が、競技によって異なる → 競技によって条件が厳しい
- (3) 長野県の地域展開は他県に比べて先行している → 依然として地域クラブ活動の参加は『特例』
- (4) 中体連の運営は教員を中心として行われてきた → 各学校が県中体連に加盟している
 - 部活動の減少と、地域クラブ活動の増加
 - 大会運営に地域クラブ活動指関係者の参加
 - 運営費の確保、大会を運営する人材（専門委員）の確保と補償
 - 指導者・保護者のモラルや資質の課題

不明な点がございましたら、以下までご連絡ください

TEL:026-234-4485

Mail:naganotyutairen@gmail.com (推奨)